

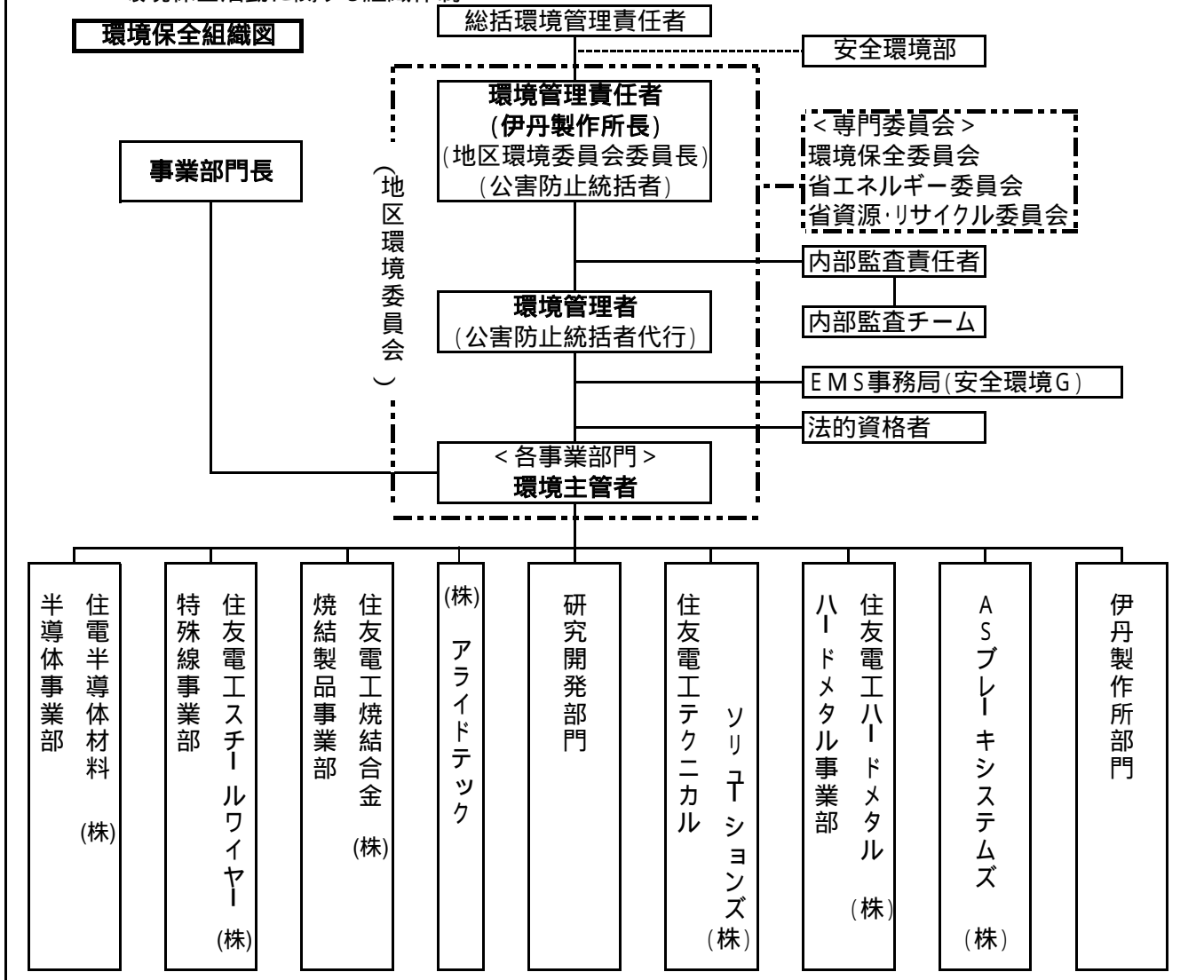
別紙1

1 環境保全活動に関する方針等

1-1 環境保全活動に関する方針

1. 環境保全への取り組みを経営の最重要課題の一つとして位置づけた環境経営を推進するため、伊丹地区の指標と長期目標を掲げ、計画的に活動する。その活動内容を自主的にレビューし、継続的な改善を推進する。
 - * 環境負荷の低減に配慮した次の活動に重点的に取り組む。
 - (1) 省エネルギーの推進
 - (2) 省資源・リサイクルの推進
 - (3) 汚染の予防
 - (4) 所内緑化の推進
2. 環境マネジメントシステム運用の強化と拡充を進める。
 - * ISO14001に基づく環境マネジメントシステムに従い、汚染の予防、環境負荷の低減、及びその継続的改善に努める。
 - * 全従業員に対して環境方針を周知するとともに、環境保全に対する意識向上のための教育を実施する。
3. コンプライアンスの維持向上を進める。
 - * 環境に関連する法令、条例、協定、その他の要求事項の順守はもとより、自主管理基準を設定しその維持・向上を図る。

1-2 環境保全活動に関する組織体制



別紙2

2 環境保全活動の実施状況等

項目	指標	基準年度	目標	実績	2009年度 実績と目標の差異解析及び今後の取組計画
構内で使用するエネルギーの削減。	省エネルギー率	2007年度	4%以上	6%()	* 生産性向上、設備改善、事務所省エネの徹底等。
	エネルギー原単位(%)	——	——	——	【目標】2010年度に、原単位で2%以上削減する。(2009年度基準)
構内で発生する廃棄物の削減。	ゼロエミ率(%)	——	1%以下	0.21%() (2009年度通期)	* 廃棄物の排出削減、有価物化、リサイクル化の継続推進中。
	廃棄物原単位(%)	——	——	——	【目標】2010年度、ゼロエミ率を通期で0.5%以下にする。 【目標】2010年度に、原単位で1%以上削減する。(2009年度基準)
製品梱包材の削減。	段ボール・紙・樹脂・木の原単位(%)	2007年度	2%削減	13%削減() (2009年度通期)	* 3Rの継続推進中。特に、Reuse(再使用:通い箱化)やReduce(輸出梱包の軽量化)に、重点的に取り組んでいる。 【目標】2010年度に、原単位で1%以上削減する。(2009年度基準)
水使用量の削減。	水の使用量原単位(%)	2007年度	2%削減	11%削減() (2009年度通期)	* 漏れチェック等きめこまかな節水活動を展開中。 【目標】2010年度に、原単位で1%以上削減する。(2009年度基準)

項 目	取 組 結 果	今後の取組計画
環境教育	<p>* 環境ISO14001自覚教育(1回/年全従業員約3千名に対し実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育内容 住友電工グループの環境活動について 伊丹製作所の環境方針について 各部門の目的・目標について 地球環境問題について 廃棄物の分別について <p>* ISO内部監査員養成教育</p> <p>* 新任主席安全衛生研修</p> <p>* 新任基幹職補安全衛生研修</p> <p>* 新任統括職安全衛生研修</p> <p>* 監督者養成講座</p> <p>* 指導者養成講座</p> <p>* 中途採用社員教育</p> <p>* 技術研修生教育</p> <p>* 工場安全・防災教育</p> <p>* 新任主代研修</p>	<p>環境経営の推進にあたり全従業員の環境意識の向上と環境知識のレベルアップを図ることが重要であるので、受講者にわかりやすく、効率良く継続的に実施して行く。</p>
地域貢献活動	<p>* 地域とのコミュニケーション</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稲荷祭(春1,600名) ・緑花祭(秋1,000名) <p>製作所を開放し地域の皆様や社員家族との交流の場に行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動「伊丹の自然を守り育てる会 森部会」に参画。 (1回/月 数名/回参加) ・伊丹市EMS監査に参画。 ・伊丹市環境基本計画年次報告書への投稿。 ・トライやるウィーク。(伊丹市内の中学生の受け入れ) ・伊丹製作所周辺清掃活動。(4回/年 約30名/回) ・伊丹市内小中学生による環境ポスターの掲示。 (優秀ポスター、優秀標語等各6枚程度) ・住友電工グループECOライフ活動『環境家計簿をつけよう』(全員参加を基本に取組中) 	<p>・地域住民や行政が行う環境行事に積極的に参加する。</p>